

県事協だより No. 102

2017年5月31日

発行: 鹿児島県公立小中学校事務職員協議会 編集: 県事協理事会

第1回評議員会報告

5月16日(火) 県教職員互助組合会館にて今年度第1回目の評議員会が開催されました。

協議に先立ち教職員共助会の室屋理事長から事業説明がありました。日頃の感謝と共に2020年の 創立100周年に向けて、会員の皆さんの意見を聞きながら次の100年を見据えた事業を展開してい きたいとの説明がありました。

協議の中では昨年度の決算報告と今年度の予算について提案がありました。総代会の開催時期の都合 上,正式には8月に承認になりますが、今回の評議員会の承認でスタートいたします。

また今年度は諸手当認定マニュアルと実務手引き書が全面刷新されます。(共済組合記入例を除く) それに伴って注文集約も早めに行いますのでよろしくお願いいたします。

今年の事業計画は以下の通りです。

- ①第12次県費事務改善検討委員会の実施 (マニュアル整備事業)

②学校事務現状報告会の開催 (今年度は日置地区と鹿児島地区が報告)

- ③県事協だよりの発行
- ④ホームページの更新
- ⑤各市町村研修会資料の共有化及びデーター化
- ⑥県事協CDの作成及び配布

今年の現状報告会は8月10日(木)(山の日の前日)です。公文は後日配布されます。

2016(平成28)年度 鹿児島県公立小中学校事務職員協議会 収支決算書

2016年4月1日から2017年3月31日まで

2017(平成29)年度 予算案 2017年4月1日から2018年3月31日まで

○収入の部			3月31日現在	(単位:円)	
費目	予算額	収入額	増減	備考	
地区拠出金	714,300	714,300	0	5000円×8地区+1100円×613人	
雑収入	20	29	9	預金利息	
前期繰越	179,260	179,260	0		
収入合計	893,580	893,589	9		

<u> ○収入の部</u>				(単位:円)
費目	予算額	前年度 予算額	増減	備考
地区拠出金	736,900	714,300	22,600	5000円×8地区+1150円×606人
雑収入	36	20	16	預金利息
前期繰越	161,264	179,260	△ 17,996	
収入合計	898,200	893,580	4,620	

○支出の部

	費目	予算額	執行額	予算超過 (△未達)	備考
経	旅費	170,000	138,160	∆ 31,840	理事会·評議員会旅費補助
常	会場使用料	11,000	6,820	△ 4,180	理事会 評議員会他
経	消耗品	25,000	3,822	△ 21,178	コビー代 ブリンターインク代
費	通信費	76,000	75,890	Δ110	案内文書·役員間連絡費他
事	旅費	460,000	421,560	△ 38,440	県費事務改善·諸委員会旅費他
業	会場使用料	10,000	9,840	△160	県費事務改善· 学校事務現状報告会他
経	消耗品	120,000	73,325	△ 46,675	CD·USB,印刷経費他
費	通信費	6,000	2,908	∆ 3,092	各地区委員他
予	浦費	15,580	0	△ 15,580	
支	出合計	893,580	732,325	△ 161,255	

収入合計893,589円-支出合計732,325円=161,264円(次年度繰越額)

○支出の部

OXUVIII OXU						
	費		予算額	前年度 予算額	増減	備考
経	旅費		170,000	170,000	0	理事会·評議員会旅費補助
常	会場	使用料	21,000	11,000	10,000	理事会・評議員会他
経	消耗		25,000	25,000	0	コビー代 封筒他
費	通信	費	76,000	76,000	0	案内文書·役員間連絡費他
事	旅費		460,000	460,000	0	県費事務改善·諸委員会旅費他
業	会場	使用料	13,000	10,000	3,000	県費事務改善·学校事務現状報告会他
経	消耗		120,000	120,000	0	CD·USB, 印刷経費, 参考資料他
費	通信	費	6,000	6,000	0	各地区委員他
孙	備費		7,200	15,580	∆ 8,380	
支l	恰	†	898,200	893,580	4,620	



各地区の事務職員会等の紹介



次島地区 から

大事協活動状況の紹介

大島地区公立小中学校事務職員協会(略称:大事協) 副会長 牧野田 春乃

こんにちは、大島地区公立小中学校事務職員協会です。本会は、「学校事務職員」としての研修を深め、緊密に連絡協調して一体となり、会員の資質向上を図ることを目的とし、全会員の参加・活動により運営されています。

今回,「県事協だより」への原稿を研修担当の副会長が任されたため,「大事協だより」について掘り下げて書いてみました。

「大事協だより」は、年4回発行しています。地区内15のグループが、年に1回近況等の原稿を提出することになっています。また、4年に1回程度、「大事協だより」を実際につくっていく編集担当の研修係が回ってきます。

「大事協だより」作成の流れは以下のようになっています。

- ① 年間スケジュールに沿って副会長から編集担当市町村・ブロックへ編集依頼をする。
- ② 編集担当市町村・ブロックから原稿提出担当市町村・ブロックへ原稿作成依頼をする。
- ③ 各原稿担当市町村・ブロックは期限までに原稿を作成して編集担当市町村・ブロックへ送付する。
- ④ 編集担当市町村・ブロックが集まった原稿を編集し、副会長へ送付する。
- ⑤ 副会長が、県事協のお知らせや理事会の報告等を追加し、完成したものを会長へ送付し、校正を受け完成。

私が、副会長を引き継いだ昨年度、慣れておらず指示が上手にできない部分もあったと思いますが、無事に当初の計画どおり4号発行することができました。この場を借りて昨年度編集してくださった方々にお礼を申し上げます。

私自身文章を書くのが好きでも得意でもなく、また頻繁に事務室だより等発行するでもなく、実際に作業をするときになってどうすればいいのかよくわかりませんでした。簡単な校正くらいなら一太郎の文章校正ツールと自分の目で確認してできるのですが、提出原稿が文章としておかしいかな?と思ったときに、私の手をどこまで加えていいか等未だに迷ってしまいます。

皆が見やすい紙面づくり、パッと見たときに読んでみようと思ってもらえる紙面づくりをひそかに心掛けています。編集作業をしながら、画像に頼り過ぎているのではないかと感じる部分があり、そこが昨年度の反省点です。

「大事協だより」が、大事協の基本理念である「地区内の緩やかな繋がり・親睦・融和・資質向上」を目指し、大島地区内における情報交換の場として今後も機能していくよう、理事を中心に事務職員全員で作業分担し発行していけたらと思います。



姶良市事務職員会の紹介

(山田中学校 岸元 裕成)

始良市小中学校事務職員会は、小学校17校(兼務校1校含む)・中学校5校の23名で構成されています。加治木地区、帖佐地区、重富地区、山田地区、蒲生地区の5つの地区に分かれて活動しています。始良市事務職員研修会を年4回行い特殊事例の発表、マニュアル作成や事務だより作成、市費事務の連絡・確認を行っています。

さて、姶良市の紹介をします。姶良市は、鹿児島県本土のほぼ中心に位置します。各市町村で人口減

少が問題とされている中,人口が増加している市です。2015年には松原なぎさ小学校が,建昌小学校 から分離新設されました。今年、4月下旬にはイオンタウン姶良の東街区がオープンし、県内初となる 体感型アトラクション4DXの映画館が導入されています。

この他にもたくさんの観光名所や時期ごとに多くの行事が行われています。

ぜひ、姶良市にお越しください。

蒲生の大楠について

蒲生の大楠は、昭和63年度に環境庁によって、幹周りが日本一だと証明されました。樹幹の内部に は直径4.5mの空洞があります。保安4年(1123年)2月21日に、蒲生八幡神社を建設したときには すでに神木として祀られていたといわれています。

姶良市の行事・観光地

加治木:初市・クモ合戦・龍門滝・高岡公園・さえずりの森・陶夢ランド・等

姶 良: 帖佐十九日馬踊り・かかし祭り・重富海水浴場・山田の凱旋門

スターランドAIRA・イオンタウン姶良・等

生:蒲生市・クスの湯・蒲生の大楠・等







(写真は姶良市ホームページより)

今年度も年度当初の忙しい時期ではありましたが、4月20日に「諸手当認定・電算マニュアル」等の点検と、「共済組合関係様式記入例」作成の件で、教職員課と総務福利課を訪問させていただき、協力依頼も快く引き受けてくださったことに、この紙面を借りてあらためてお礼を申し上げるところです。 教職員課においては、「諸手当認定・電算マニュアル」等の点検をしていただいた昨年11月以降の改正点について早速話をさせていただきました。また、義務制の学校での過年度返納の件数が落ち着いてきた等の、全県的な状況も教えていただきました。総務福利課においては、「マイナンバーの初期取得に伴う組合員等の基本情報確認の調査票」の提出を学校にお願いした結果、マイナンバーの初期できました。 今年度、「諸手当認定・電算マニュアル」等は会員の皆様の要望の多かった両面印刷で全面刷新されます。そのための準備を新年度とともに、役員一同とりかかっているところです。県事協の財産である「手当認定・電算マニュアル」・「学校事務の実務手引き」・「共済組合関係様式記入例」の作成事業は、多くの方々に協力していただきながら今後も継続していく予定です。 県事協と教職員課・総務福利課との連携を密にしながら、全県下の事務職員のための県事協事業を今後も大切に引き継いていかなければいけないと思う訪問でありました。

業を今後も大切に引き継いていかなければいけないと思う訪問でありました。

活動経過及び予定

ホームページ更新 3月15日

4月20日 理事会・会計監査

5月16日 理事会・第1回評議員会 6月23日

理事会・常任委員会

県費事務改善検討委員会

8月10日 第2回評議員会・総代会 学校事務現状報告会 編集後記

先日,近所の衣料品店で買い物をした時の話です。会 計に向かうと有人のレジは1カ所のみとなっていまし た。仕方なくセルフレジに向かうと「ハンガーを外して そのまま買い物かごをボックスに入れてください。」と の指示が。?と思いながら入れてみると瞬時に値段を読 み取り精算されました。あまりの早さに有人レジを使う のが馬鹿らしく思えてしまう程です。最近は何でも無人 化が急速に進んでいるなぁと思った瞬間でした。これか 化が急速に進んといる場合にあることでしょう。私たちらはレジ打ちのバイトも無くなることでしょう。 私たちの仕事は大丈夫でしょうか。 広報担当理事 伊尻

鹿児島県教職員福祉事業連絡会議からのお知らせ

鹿児島県福祉事業連絡会議とは教職員のための福利厚生事業を行っている下記の5つの団体で構成する連絡会議です。

☆公立学校共済組合鹿児島支部 ☆鹿児島県教職員互助組合

☆鹿児島県教職員共助会

☆鹿児島県学校生活協同組合

☆教職員共済鹿児島県事業所

教職員の皆様方が学校・職場で安心して働くためにご自身の健康管理や病気をした場合の給付、冠婚葬祭時のお祝い金や弔慰金、人生の将来設計のための各種保険(共済)などの福利厚生事業を行っています。

公立学校共済組合

1 人間ドック事業の見直しについて

支部の厚生事業検討委員会での検討結果を踏まえ、より多くの組合員の受診機会を確保するために従来定額としていた自己負担額を各健診機関で異なる自己負担額に変更し、共済補助額を定額とすることとなりました。

・一日ドック 共済補助額 18,650円・一日+女性ドック 共済補助額 22,430円

・女性ドック 共済補助額 11,290円・脳ドック 共済補助額 14,970円

2 利用補助の促進について

「ホテルウェルビューかごしま」を宿泊,婚礼,会食等で利用した場合,組合員及び被扶養者の利用料金の一部について補助を行っています。職場の方々やご家族の皆さんで是非ご利用ください。

- ① 鹿児島宿泊所宿泊利用補助 1泊あたり大人1,000円,小人500円を補助
- ② 鹿児島宿泊所会食等利用補助1,500円以上会食した場合,500円を補助3,500円 パ 1,000円 パ5,500円 パ 2,000円 パ
- ③ 結婚式場利用補助 組合員及び子が利用した場合,10万円を補助

※上記②の補助により、組合員は2,500円(前売券)でビアホールがご利用できます。

 $(6/10\sim9/30)$

教職員共助会

会員拡大ご協力への御礼

共助会係(事務の先生)の皆さまには、共助会 の事業にいつもあたたかいご理解とご援助をいた だき本当にありがとうございます。

また、会員拡大ということで、「たより」や「通信」等を配布していただき、共助会の諸事業につきましてもていねいな説明をしていただき本当にありがとうございました。

2017年度は目標を500名に!!飛躍的な 会員拡大をめざします!!

4月に入り、早速、新規採用教職員の方には、 共助会より、4月初めに加入のパンフを送りました。任意加入ということもありますので、この時 期に、ぜひ加入の呼びかけをしていただければあ りがたいです。

また、5月下旬には、採用2,3,4年目の方に、加入パンフを送付の予定です。こちらの皆さまにも声かけをしていただければありがたいです。 4月より、加入された方には記念品をプレゼントしています。 ぜひ、この機会に加入を勧めていただければ、加入された方はお得ではないでしょうか。

金利をさらに引き下げました!!

「たより」等でご存知だと思いますが、昨年4月に引き続き、本年4月より、一部貸付金利を0.1 %引き下げました。どしどし利用していただければと思います。

生活資金 1.7% 特別資金 1.7%

高度医療 1.2% 教育資金 1.56%

住宅資金 1.7% 引越資金 1.7%

○借りやすさでは、共助会が一番です。